

共立女子第二中学校

2026年度

入学試験問題（1回AM）

【 国 語 】

試験時間 50 分

【 注 意 】

- 1 試験開始の合図があるまで、中を見てはいけません。
- 2 問題は一～三で、全部で12ページです。試験中によごれや不足しているページに気づいた場合は、手をあげて監督かんとくの先生を呼んでください。
- 3 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、解答用紙だけを提出してください。

一、次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。(本文には一部改めたところがあります)

人間が初めて月に降り立ったのは、1969年のことです。リアルタイムでその瞬間しゅんかんをご覧になった人も多いかもしれません。月は、人類が地球以外で足をおろした、たったひとつの天体です。

1969年7月、3人の宇宙飛行士とアポロ11号を乗せた、サターンVフアイブというロケットがアメリカ合衆国のケネディ宇宙センターから飛び立ちました。月の着陸地点は「静かの海」というところでした。うさぎの模様だと「おでこ」のあたり。最初に月におりたアームストロング船長の、「これは(一人の)人間にとつては小さな一歩だが、人類にとつては偉大いだいな飛躍ひやくだ」というメッセージは、名言として語り継つがれるものになりました。着陸の様子は、テレビやラジオで生中継なまちゅうけいされました。世界人口の5人に1人、6億人以上がその瞬間を共有したともいわれます。日本では3人に2人という報告もあります。それほどまでに、世界中の人を惹ひきつけたできごとというものでしょう。

当時は、超大国ちやうたいていこくが核兵器かくへいきをちらつかせてにらみあっていた冷戦時代です。いっぽうで、アポロ11号が月面に残してきた月着陸船のはしご部分には、次のように書かれた板がとりつけてあります。「地球から来た人類がここに初めて足跡あしあとをしるす。西暦1969年7月。われわれは、全人類のために平和のうちに来た」② 暗い時代背景とは裏腹に、宗教、思想、民族、性別、私たちの込み入った壁かべをサクツと越こえて、世界中が「人類つてすごい！」と、一緒いっしょになって大喜びしたのです。こんなにいろんな人たちが同時に喜ぶ瞬間を、私はまだほかに知りません。

③ あれから半世紀がたった今日きょうこの頃ごろ、月への関心がまた高まっています。それほどに月は魅力みりょくたつぷりの天体なのです。月旅行にからむビジネスは、きつと人気になるでしょう。科学的な興味もまだまだたくさんあります。月を知ること、同じ頃ころに誕生した地球の生おい立ち、つまりあなたが生まれてきたルーツに迫せまることもあるのです。水や金属などの月の資源も、地球の資源を使ってきた人間には見逃みのがせないポイントです。人間は10万年前にアフリカを出て横方向に広がり、地球全体に広がりきったところで、今度は縦方向の④へ出て行くところなのです。そのためのルールづくりは、ちよつと急がないといけません。

アポロを月へ送り出したサターンVロケットは、地上で熱狂ねつきやうする人々にとってはアメリカという大国のプライドそのものでした。

もちろん、宇宙からすれば、チリのように小さな鉄の塊が宇宙空間にびよんと飛び出してきただけです。人間はそれよりもさらに小さくてひ弱な生物です。A、思い出してみましよう。月の大きさのお話で使った縮小サイズの小さな世界なら、地球儀の上の極小の微生物が知恵を集めてロケットを造り、9 m先のカラーボールの1点にねらいをさだめて、しかも無事に帰ってきたのです。旅の途中は一步間違えば、即、死の世界です。微細な知的生命体は、大変な大仕事をやってのけたのです。

B、突然こんなすごいことができたわけではありません。人間ひとりとは長くても100年くらいの時間しかありませんが、知恵や工夫をリレーできる生き物です。テストして↓記録を残して↓改良して↓またテストして……。一人の時間では難しくても、こうやって次の世代に知恵や工夫をリレーするのは、地球上では人間だけです。リレーの果てに、こんなにちっぽけな生き物が、今や宇宙の始まりや、とうてい行くこともできない遠い宇宙のことまで想像しています。あなたは、本当にすごい能力を発揮してしまう生物の一員なのです。

人間は高度な知的生命体だけに、気になることもあります。「デュアルユース」という言葉を聞いたことはあるでしょうか。デュアルユースというのは、日常(民生)と軍事の、どっちにも使える技術のことです。とくにロケットなどの宇宙技術は軍事技術と深くつながっていて、それでアポロ計画がどんどん進んだ、という裏事情もありました。ふだん使っている日用品、Cスマホやパソコンや車も、デュアルユースの顔をもっています。たとえば、GPSは、カーナビやゲーム、子どもや高齢者の見守りにも使われていますが、もともとは軍事用に開発された技術でした。パソコンの部品も兵器の一部にすることができると、携帯電話の通信技術や車、ドローンなども、破壊行為に悪用できるし、実際使われているのが現状です。

もつと身近なところで考えてみましょう。あなたが人と仲良くするのが得意なら、それはスパイの能力に、片づけ上手なら武器の整理能力にもなります。台所の包丁、文房具のハサミやカッターだって、使い方を間違えると凶器になりますね。D毎日の生活にある道具や能力、もつといえはものの考え方さえも、すべてがデュアルユースだといえます。人間は、たった今も「手にしたものをどう使うか」を試されているのです。

最先端の科学や技術も同じです。人間は科学の知識と引き換えに、核兵器や生物兵器など自分たちを宇宙から消し去る力までもつてしまいました。人生が自分次第の物語であるためにも、私たちは科学や技術を押し進めながら、いっぽうでそれに見合った「立ち止まる力」や「考える力」をいかに一人ひとりが鍛えていくかがとても大切で、急ぎ必要なことなのです。あなたも私も、科学や技

術、その知識や便利な製品をどう使うべきか、今がまさに腕の見せどころです。その成果は近い将来、私たちの日常の先に見えてくるでしょう。

〔野田祥代『夜、寝る前に読みたい宇宙の話』による〕

問一 ①「世界中の人を惹きつけたできごと」とありますが、どのような意味で大きな話題となったのか、適するものを二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 科学の大きな進歩 イ 人類全体の平和 ウ 超大国の権力 エ テレビ・ラジオの普及

問二 ②「暗い時代背景」とありますが、具体的に説明した一文をぬき出し、はじめの五字をぬき出しなさい。（句読点なども一字とします）

問三 ③「あれから半世紀がたった今日この頃、月への関心がまた高まっています」とありますが、どのような分野で関心が高まっているのか、あてはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 月の芸術 イ 月旅行ビジネス ウ 月の資源 エ 月の成り立ち

問四 ④にあてはまる漢字二字の語を本文中よりぬき出しなさい。

問五 A D にあてはまる語として最も適するものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。（同じ記号は一度しか使えません）

ア つまり イ たとえば ウ けれども エ もちろん

問六 ⑤「小さくてひ弱な生物」とありますが、これによる表現上の効果として最も適するものを選び、記号で答えなさい。

- ア 人間の存在が宇宙にとっては無意味な存在であることを強調する効果。
イ 人間の無力さと対比することで月という天体の偉大さをたたえる効果。
ウ 人間が小さな存在であるほど、月着陸成功の偉大さが強調される効果。
エ 人間の存在を宇宙の大きさと比べることで客観的な印象を与える効果。

問七 ⑥「本当にすごい能力」とありますが、それは人間のどのような能力か、二十字以内で答えなさい。（句読点なども一字とします）

問八 ⑦「デュアルユースというのは、日常（民生）と軍事の、どっちにも使える技術のことです」とありますが、この技術を私たちが使っていく際に必要なことを具体的に述べた一文を探し、はじめの五字をぬき出しなさい。（句読点なども一字とします）

問九 本文の内容と合うものとして適するものを二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 月の調査や開発は、人類全体の利益を尊重し秩序と平和の中で進めていくべきだ。
- イ 月の調査や開発を進める場合のルール作りは、今後ゆつくりと進めていくとよい。
- ウ 月の調査や開発などの科学技術は、その適切な使い方を全員で考えていくべきだ。
- エ 月の調査や開発は、豊かな超大国どうしが互いに競い合いながら推進するとよい。

二、次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。（本文には一部改めたところがあります）

いい報告をしたい。そのためにもやっぱり頑張らなくては、と光也は思うのだった。

正直、最初は恥ずかしかった。モリリが作ってくれたおそろいのブルーのハチマキを頭に巻いて、廊下に立って、「こんにちは！生徒会長に立候補した京座木光也です！」なんてアピールするのは。

でも、慣れてくると、立ち止まってもらえるのがうれしい。

写真動画部の部員たちは、光也を被写体にしてあっちこっちから撮っていた。こら遊ぶなよ、と思ったけど、それを部室の前や、所信表明の上にぺたぺた貼り付けてくれて、素敵なアートっぽくなった。

小笠原貴は、廊下ではなく生徒談話室という広い休憩室を使って、小笠原の会合をよくやっていた。熱心なファンが多い代わりに、アンチも多い、というのはヤナギの見立てだ。「女が全員支持しているということではなく、逆に、『女の代表ヅラしないで』と反感を抱く人たちもいる」とのこと。

平野賢哉は、テニス部を中心に運動部と、あと平野をカッコいいと思う女子が主に支持している。ただ、ノリで立候補したのはバ

おれが一番キャラが薄い、と光也は我ながら思うけど、まったく歯が立たないってことはないと思て昼休みと放課後、廊下に立った。

最終日の放課後は喉がかわってしまった。もう、**A**、と思ったところに秋山葵がのど飴を持ってきてくれた。ちよつと泣きそうになった。

そして次の週の月曜日。

B やってきた。決戦の日。一般の生徒たちにとっては、講堂に呼び集められるただの面倒くさい行事かもしれないが。

ホームルームの後、一時間目に全員が講堂に集まった。一学年二百四十人×三学年。全部で七百二十票ある。毎年、棄権する人もそれなりにいるらしく、実質六百五十票くらいだという。

ここでアピールできるかどうか大きい。

「立会演説会を始めます」

選挙管理委員長の尾関さんが司会をする。

光也と性格分析官・小笠原貴と平野賢哉の三人は、壇上上がった。ピーピーという指笛や声援は、平野に向けられている。本人もそれがわかっていて、両手を振っている。なんだこいつ、と思いつながら光也が見ていたら、不意に平野はこちらに顔を向けて、光也をじろりとらんだ。視線を感じていたみたいだ。反射的にそらしたくなつたのをこらえて、光也はにらみ返した。平野はまた生徒たちに笑顔を振りまきだした。

椅子が三つ置かれている。舞台に向かって右端の椅子が小笠、中央が平野、そして左端が光也。

見渡すと、七百人余の顔が見える。こつちを向いている人もいれば、となりとしやべっている人、何か本でも持ち込んでるのか下を向いている人、目を閉じている人、**C**だ。

ああ、カメラを持ってきたらよかつたな、と光也は思った。そう考えると、なぜだか、肩に入っていた力がすーっと抜けていく気がした。

モリリと目が合った。両手をグーにして、ガッツポーズをしてくれた。

秋山葵とも目が合った。まばたきもしないでこつちを見ている。目が大きいんだな。前髪をピンで留めているのでおでこが広く見

えるな、などと余計なことを考える余裕まで出てきた。

三人がD演説した。所信表明とほぼ同じ内容だ。平野はとつても短くて、それでも一番大きい声援を浴びていた。

演説する平野の背中を壇上の後ろから見ていると、オーラを感じた。なんだろう。くやしいけど、やっぱりスター性がある。

光也も話した。自動販売機の話をしたら、一部から拍手が起きたのがうれしかった。

問題はここからだ。

演説の後、質疑応答をやることになっていた。生徒たちが挙手して質問をする。それに三人が答えるのだ。

大丈夫、大丈夫、と光也は自分に言い聞かせた。金曜日の夕方、モリリ、ヤナギと質疑応答のリハーサルをやった。市立図書館地

下カフェはやめて、中央本町駅の駅ビルにある書店へ行き、店の前のベンチに腰かけた。

さすがヤナギは、いやらしい質問をする天才だ。「あなたに投票するとどんな見返りがあるんですか」とか、「あなたの欠点を敢

えて教えてください」とか、「他の候補者のことをどう思いますか」とか。光也は答えづらくて、何度も絶句してしまった。でも、

最終的には、答えをちゃんと考えて言えるようにした。時にはまっすぐ、時にはちよつと笑いを入れてかわしたりして。

② ヤナギに鍛えられたおかげで、光也はさくさく答えることができた。「立候補しようと思ったきっかけはなんですか」「入学して

今までで一番思い出に残っていることはなんですか」など、答えやすい質問ばかりだったし。

「では、そろそろ質問タイムも終わりなので、次で最後にします。誰か」

司会の選挙管理委員長の尾関さんが講堂の中を見回す。奥のほうで手が挙がった。

「その一年生、どうぞ」

尾関さんが指名すると、ショートカットの女子がマイクを受け取って立ち上がった。

「あの、三人に質問です。最近、この近くで、犬が毒エサを食べる事件がありましたよね」

あ、例の、モリリが怒っていたやつ。光也は身を乗り出した。

「わたしは犬好きなので調べたんですけど、その犬はまだ調子が悪くて病院に通っているらしいです。それで、こういう事件が学校の近くで起きるのは悲しいなと思ったんですけど、皆さんはこの事件について何か対策はありますか？」

ざわざわざわーっ、と講堂の中が大きく揺れた。

「まだ通院してるんだ、かわいそう」

という声もあれば、

「生徒会と関係あんの？」

というささやきも聞こえる。

「はい、じゃあ、順番に答えてもらいましょう。京座木さん、何度もうなずきながら聞いていたようですが、どうですか？」
いきなり、おれ？

今までずっと、立候補順で、小笠↓平野↓京座木の順番だったので、油断していた。

光也はマイクを持った。

「えーと、その事件、もちろん知ってます。ちょっと調べました。毒エサがまかれていたのは三ヶ所で、不審な白い車が目撃されたので、外部の人間がここに立ち寄ったのではないかとされています。毒エサって、非常に気味が悪くて、町の治安全体に関わることだと思ってる。そのー、えっと……」

③ どうまとめればいいのか。

「えっと、おれたちは小学生くらいの頃は、街に守られてるとこ、あつたと思うんです。帰りに横断歩道を渡るのに、見守りの人がいてくれたり。あれから年を重ねて、今度はおれたちが街を守ってもいいんじゃないか。おれが選ばれたら、自治会の人と連絡を取って、必要があれば生徒たちで有志を募って放課後にパトロールするとか、そんなのもありじゃないか、って思います」

まばらな拍手が起こった。

なんか、的外れの答えだったかも。

そう思いながらモリリのほうを見たら、力強くうなずいてくれている。よかった。

「あ、手が挙がってますね。では小笠亜貴さん」
④

と、選挙管理委員長の尾関さんが指名した。

「あのー、言わせてもらっていいですか？ わたし、そういうその場しのぎで適当なこと言う人って嫌いなんですよね」

来たつ。全校生徒の前でおれを落とす攻撃。さすが、やなやつこのボスだけある。光也は敢えて笑みを浮かべながら見返したが、顔

がこわばりそうだ。

「外部のことは生徒会の仕事ではありません。そんなこと言ったら、近所に泥棒どろぼうが入ったら、火事が起きたら、全部生徒が街を守るために動員されなくてはいけないんですか？ そんなの有志の人がやればいい。ええ、手を挙げてくれたあなたが、率先そつせんして声をかけたらい。生徒会は学校内外の雑用⑤をするお手伝い係じゃないんです。決まった事務をやって、次の代に引き継ぐのが仕事です。要望があったらなんでも請け合うという姿勢は、ズレてると思うし、生徒会長が余計なことに首を突っ込むと、副会長や書記や会計といった生徒会メンバーが困るわけなんです。わたしは思い付きで、周りに迷惑めいわくをかけるような生徒会長にはなりたくないと思っています。つまり、質問の件に答えると、それはやるとしても校内のボランティアでやることで、生徒会とは違うジャンルだということですよ」

うっ。光也は、頭を両手で抱かかえたくなるのをこらえた。あんたはバツです、とはつきりダメ押しおされてしまった。

「小笠さんに聞きたいんですけど」

さっきの一年生がまた立ち上がっている。

「なんででしょう」

「校内のボランティアでやるとしたら、そこに小笠さんは参加しますか」

小笠亜貴は瞬時しゅんじも迷わない。

「生徒会長になったら、そちらが忙しいのでやりません。選挙に落ちて、だれかに参加してって頼たのまれたら、そうね、そのとき考えます。わたしは他にやりたいたくさんあって忙しいので」

一年生は光也のほうを見る。

「京座木さんは？」

「おれは、参加します。友達も、犬がかわいいそう、ってとても怒おこってたので。おれの周りは何人かいっしょにやると思います」

尾関さんが、平野の方を向いた。

「じゃあ、平野さんは？」

「おれ？ おれはね、猫派ねこは」

そう言うと、平野はVサインをしてみせる。講堂の中に笑いが広がった。

「あとおれも、安請け合いキヤラはパスだな」

結局おれ、やっぱりズレていたのかも、と光也はうなだれたくなり、なんとかこらえた。壇上で⑦宣言をするわけにはいかな

い。
「これにて立会演説会は終了します。それではこのまま投票に移りたいと思います。準備をするので少しお待ちください」
いよいよ運命の時が来た。

〔吉野万理子『やなやつ改造計画』による〕

問一 A D にあてはまる語として最も適するものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア いよいよ イ それぞれ ウ さまざま エ へとへと

問二 ① 「余計なことを考える余裕まで出てきた」のはなぜですか。最も適するものを選び、記号で答えなさい。

ア いつも持ち歩いているカメラを手にすることで、やっと気持ちを落ち着かせることができたから。

イ 秋山葵と目が合ったことで、目が大きくおでこが広いという新しい発見をすることができたから。

ウ 他の候補者たちの頼りない様子を見て、自分が生徒会長になれると勝利を確信することができたから。

エ 見られていると思うと緊張するが、自分が皆を観察する側になると仲間がいることを実感できたから。

問三 ② 「ヤナギに鍛えられた」とありますが、それはどのようなことですか。本文中の語句を用いて二十五字以内で説明しなさい。

問四 ③ 「どうまとめればいいのか」とありますが、光也はどのようにまとめましたか。最も適するものを選び、記号で答えなさい。

ア 自分たちの学校がある町は自分たちで守るべきなので、自治会に確認する必要はないはずだ。

イ 自分たちの学校がある町とはいえ、毒が関わるような事件に関わることは危険であるはずだ。

ウ 今までは受け身の姿勢であったが、これからは自分たちが動くことこそ大切なのではないか。

エ 今まで自分たちは守られていたかもしれないが、余計な活動はしない方がよいのではないか。

問五 ④「小笠亜貴さん」とありますが、彼女は生徒会の仕事とはどのようなものだと考えていますか。解答らんに合うように、本文中より二十字以内でぬき出しなさい。

問六 ⑤「雑用」とありますが、ここでは具体的にはどのような活動のことを指していますか。本文中の語句を用いて二十字以内で説明しなさい。

問七 ⑥「安請け合いキャラ」とありますが、同じように光也を非難しているところを、本文中より十五字でぬき出しなさい。

問八 ⑦にあてはまる語として最も適するものを選び、記号で答えなさい。

ア 開会 イ 引退 ウ 敗北 エ 勝利

問九 次の登場人物の説明としてあてはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい

ア 選挙管理委員長の尾関さんは、事前に決められた流れだけを守ろうとする融通ゆうづうのきかない面がある。

イ 小笠亜貴は、人前であっても物事をはっきりと言う性格で何度も会合を行って選挙準備をしている。

ウ 平野賢哉は、人気はあるがお調子者で本気で生徒会長になろうとしているのか疑っている生徒もいる。

エ 秋山葵は光也の応援をしており、細やかな気遣きづかいとともになんげな面めんで光也をサポートしてくれている。

問十 次の文章は投票結果を受けての場面です。□にあてはまる内容として最も適するものを選び、記号で答えなさい。

「なぜ、光也が当選したか。謎なぞを前にしたら、クイズ研究会は解かすにはいられません！ わたくし、さっそく調べてきました」

「調べた？」

「みんなの声を聞いたんだ。勝因は『犬』だったらしいよ」

「へっ？」

「昨日の立会演説会、一年生の子が質問したでしょ？ 毒入りのエサを食べた犬の事件」

「ああ、うん。え、おれの返事がよかったってこと？ 小笠亜貴にはボコボコにされたのに」

正直、光也は後悔こうかいしていたのだ。小笠は、これは生徒会の問題ではないと言い切り、平野に至っては「猫派です」で終わらせてしまった。

ぐちゃぐちゃと語ったおれは、ウザいやつでしかなかったのでは、と。

「あの質疑応答で人間性がわかった、って言ってた子が何人かいたよ」

「え、人間性」

おれは性格に、つまり人間性に問題があると言われたやつなのだが。

「近所の犬の毒エサ問題が、生徒会の仕事かどうかは別にして、そのことに興味を持つてる人と、『関係ない』って言いきつちやう人との違いだつて」

モリリは大きめのチップスをぱくつと食べてから続けた。

「たとえば、 っつて判断されたみたいだよ」

ア 光也は頼りないので、何か問題が起きた時に必要以上に大騒ぎするのではないかということ。

イ 今後、何か相談をした時に、光也ならば興味をもって聞いてくれるのではないかということ。

ウ 感情を一切表に出さない光也なれば、今後の生徒会活動も円滑に進むのではないかということ。

エ 人にどう思われるかばかりを気にして、善人ぶった発言をする光也は打算的なのだとということ。

三、次の各問いに答えなさい。

問一 次の四字熟語の にあてはまる漢字をそれぞれ答えなさい。なお、それぞれ二つの には同じ漢字が入ります。

- ① 眠 休
- ② 種 様
- ③ 世 代
- ④ 身 霊

問二 次のことわざの「続き」として最も適するものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 住めば
- ② 対岸の
- ③ 雨後の
- ④ のれんに

ア 腕押し イ たけのこ ウ 火事 エ 都

問三 次の熟語の構成の説明として最も適するものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 国宝
- ② 映写
- ③ 主従
- ④ 閉店

A 同じような意味の字を組み合わせたもの。 (例) 良好
B 反対の意味の字を組み合わせたもの。 (例) 大小
C 上の字が下の字を修飾しているもの。 (例) 緑色
D 下の字が上の字の目的語になっているもの。 (例) 登山

問四 次の文の——線部の漢字をひらがなに直しなさい。

- ① お客を招き入れる。 ② 事故で重傷を負う。 ③ 費用を負担する。 ④ よく検討して決める。

問五 次の文の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなをひらがなで書きなさい。

- ① ヨボウ接種をする。 ② ダムをケンセツする。 ③ 交通機関がミダレル。 ④ 神社にサンパイする。